

第9章 地域別の景観形成施策

9-1 地域区分の考え方

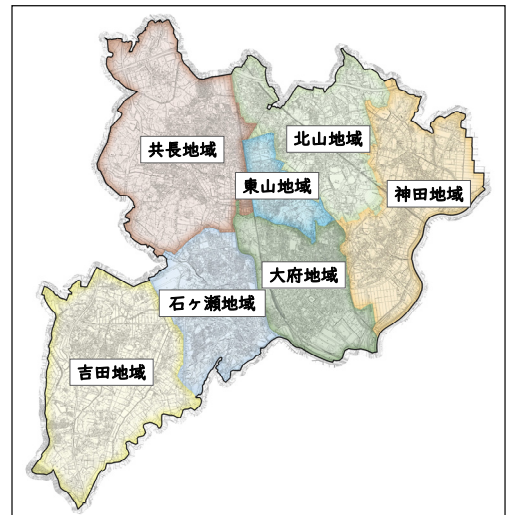
本市全体で「五感で感じる四季・彩・時の景観づくり」を進めるため、地域ごとに景観づくりを進めていきます。

以下に全11地域の地域区分の考え方を示します。(図表9-1参照)

【地域区分の考え方】

①地域コミュニティが育まれている地域：7地域

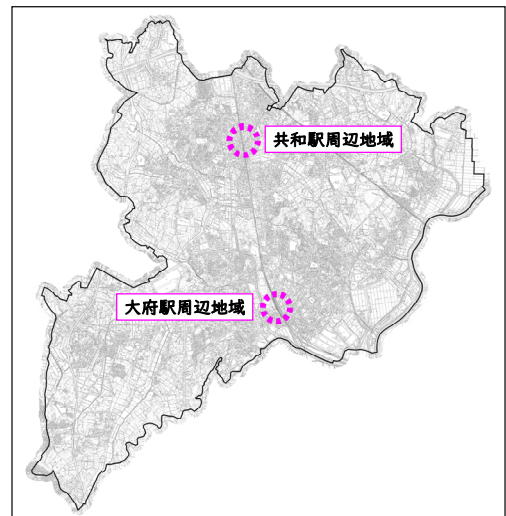
各地域の市民が地域の景観特性を共有でき、地域別の景観形成施策を進める活動母体を形成しやすい区域であるコミュニティ単位とし、大府地域、神田地域、北山地域、東山地域、共長地域、吉田地域、石ヶ瀬地域の7地域を設定します。



②上位関連計画によりまちづくりが

位置付けられている地域：2地域

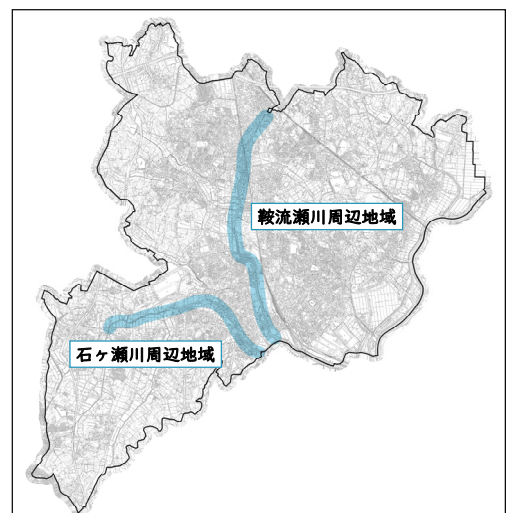
本市の玄関口であり、また、第4次大府市都市計画マスタープランにおいて、都市拠点として位置付けられている大府駅周辺及び共和駅周辺の2地域を設定します。



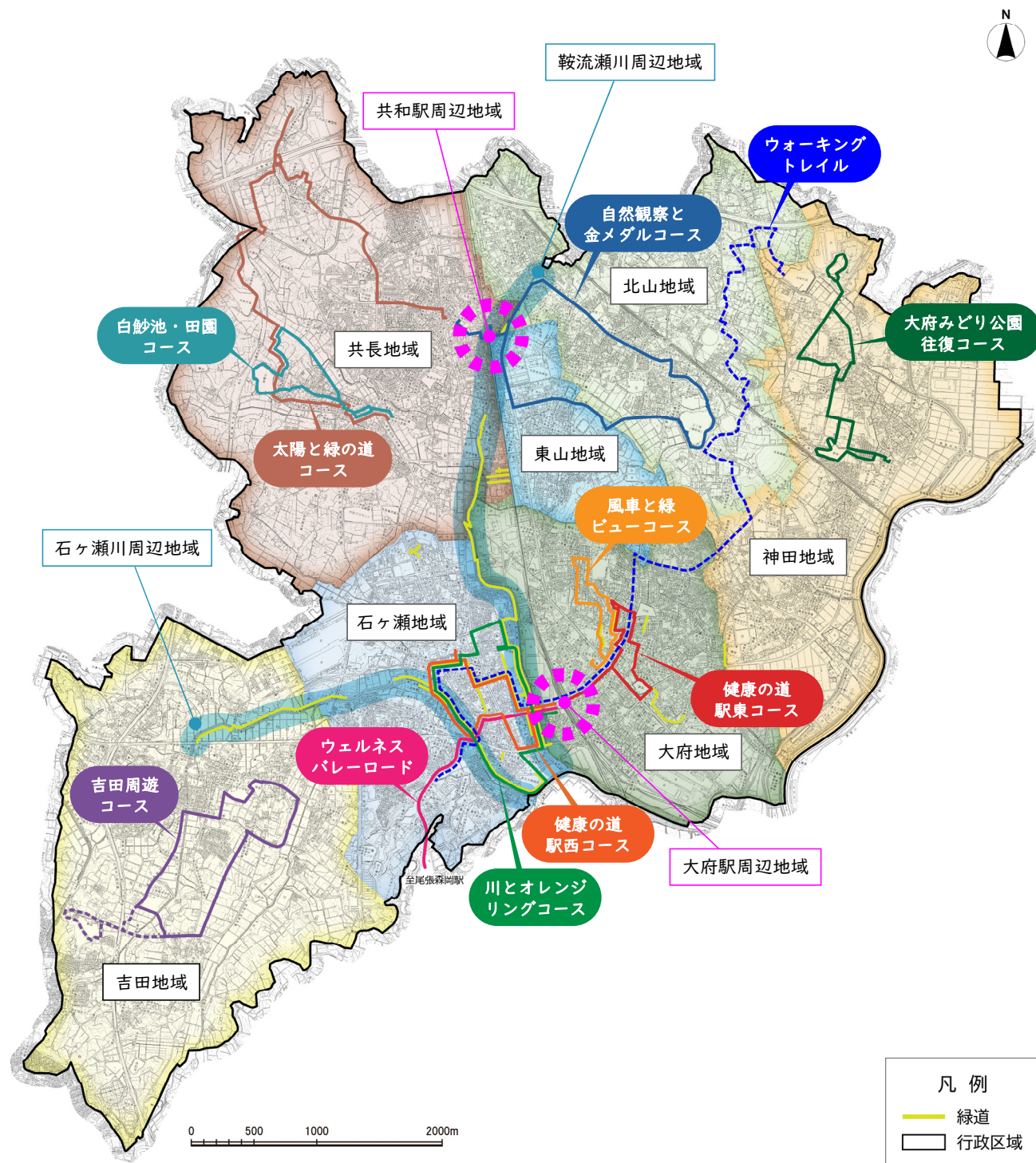
③市民の認知度や利用度が高い緑道や

ウォーキングコース：2地域

市民意識調査において、緑道やウォーキングコースへの認知度や利用度が高く、また、大府市緑の基本計画において、水と緑のネットワークに鞍流瀬川と石ヶ瀬川が位置付けられていることから、鞍流瀬川周辺及び石ヶ瀬川周辺の2地域を設定します。



図表9-1 景観形成の地域区分



(出典：第4次大府市都市計画マスタープラン、おおぶ健康都市ウォーキングマップ)

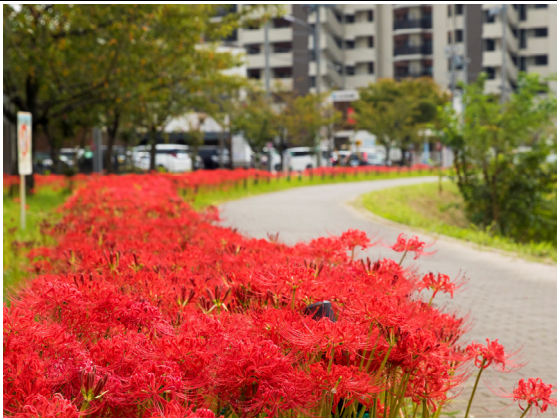
9-2 地域別の景観特性

景観づくりを進めていく地域別の景観特性を以下に示します。

地域名	地域別の景観特性	景観形成の基本的考え方
[コミュニティ] 大府地域	本市の代表的な景観特性である丘やため池を含む地域であり、公共施設や緑豊かな住宅地など、特色ある景観を有する地域	起伏に富む地形とその眺望景観や緑豊かな住宅地や公園を楽しむ
	 緑豊かな住宅地	 川池公園（ため池）
[コミュニティ] 神田地域	子供三番曳や山車などの市指定文化財を有する藤井神社、境川に沿って古くから形成された集落地、境川と立体交差する特徴的な樋門など、歴史・文化資源を有する地域	歴史ある古いたたずまいの「まちと農の景」を楽しむ
	 普門寺付近の町並み	 田園風景

地域名	地域別の景観特性	景観形成の基本的考え方
[コミュニティ] 北山地域	ニツ池セレクトナでの自然観察や環境学習、フジバカマの植栽によるアサギマダラ飛来の拠点づくりを進めている地域	水辺の河津桜とアサギマダラの飛来を楽しむ
	 ニツ池公園	 名高山ポケットパーク
[コミュニティ] 東山地域	本市の代表的な景観特性である丘やため池を含む地域であり、西部は住宅地、東部は田園が広がり、長根山ではぶどう栽培地など特色ある景観を有する地域	起伏に富む地形とその眺望景観や親水空間化されたため池を楽しむ
	 ぶどう棚からの眺望	 立合池（ため池）
[コミュニティ] 共長地域	500年の歴史を持つぶぶろくまつりが開かれる長草天神社や、白鯰池などのため池が多く、地域北部、西部には田畑が広がり、自然豊かでのどかな景観要素が多く残る地域	住・工・農の調和とため池や「祭りの景」を楽しむ
	 住・工・農の調和	 白鯰池（ため池）周辺

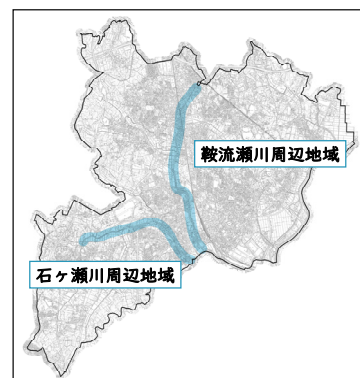
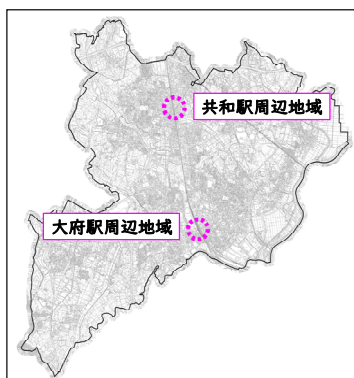
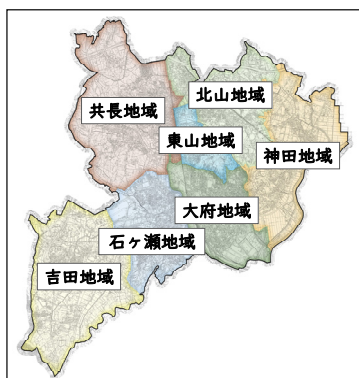
地域名	地域別の景観特性	景観形成の基本的考え方
[コミュニティ] 吉田地域	本市の代表的な景観特性である丘やため池を含む地域であり、水田や社寺、古い町並みなど、さとの景観を多く有する地域	田園地域の歴史を留める集落地景観と親水空間化されたため池を楽しむ
	 田園地域の眺望	 神様池（ため池）
[コミュニティ] 石ヶ瀬地域	地域の中央部を石ヶ瀬川が流れ、地域の中央部から北部にかけては良好な住宅地が整備されており、南端には健康づくりのシンボルである、あいち健康の森公園が広がる地域	歩きながら健康づくりと景観を楽しむ
	 石ヶ瀬川付近の住宅地	 あいち健康の森公園
[都市拠点] 大府駅 周辺	第4次大府市都市計画マスタープランで都市拠点に位置付けられ、本市の南の玄関口であり、景観を来訪者に紹介する先導的な地域	人を呼び込む楽しい空間をつくる -南の玄関口づくり-
	 大府駅前広場	 大府駅西口ロータリー

地域名	地域別の景観特性	景観形成の基本的考え方
[都市拠点] 共和駅 周辺	第4次大府市都市計画マスタープランで都市拠点に位置付けられ、本市の北の玄関口であり、盛んなまちづくり活動に景観まちづくりを合わせて進めると効果的な地域	水と緑のネットワーク結節点をつくる -北の玄関口づくり-
	 共和駅東口ロータリー  鞍流瀬川緑道	
[水と緑の ネットワーク] 鞍流瀬川 周辺	ウォーキングコースが順次整備されており、また、市民の認知度や利用度が高く、彼岸花や江端大橋北側の親水空間など、景観要素が多い地域	水・緑・文化の香る都市の南北軸をつくる
	 川沿いの彼岸花  親水空間（江端大橋北側）	
[水と緑の ネットワーク] 石ヶ瀬川 周辺	ウォーキングコースが順次整備されており、また、市民の認知度や利用度が高く、サクラやカラシナなど、景観要素が多い地域	水・緑・農の原風景を愛でる場をつくる
	 サクラとカラシナ  親水空間（森岡橋）	

9-3 地域別の景観形成施策

地域別の景観特性を踏まえ、「第8章 景観形成施策」について、景観づくりを進めていく地域別の景観形成施策を以下に示します。

景観形成施策		
	大府地域	神田地域
■四季折々の景観を五感で感じられる場をつくります		
1 緑道・散歩道ネットワークの整備（河川や道路などを活用）	●	●
2 公園やベンチなどの整備	●	●
3 親水エリアの環境整備によるウォーキングが楽しめる環境づくりの推進	●	●
4 竹林や里山などの整備・保全		●
5 人と自然との共生の推進 （フジバカマの植栽によるアサギマダラの飛来を呼び込む活動、緑のカーテンの設置など）	●	●
■景観を五感で感じられるようなきっかけをつくります		
6 景観を楽しむウォーキングマップの作成	●	●
7 五感で感じ健康につながるウォーキングイベントの実施	●	●
■農や自然の景観をともに守っていく仕組みをつくります		
8 農業景観や特産物のパンフレット・チラシなどの作成（四季の変化・見どころの時期など）		●
9 学校の授業や総合学習などを通じた農に親しむ機会の提供		●
10 都市近郊農業の振興（優良農地の保全や荒廃農地の活用）		●
■農や自然の景観を守っていく主体的な参加者（プレイヤー）の輪を広げます		
11 五感で感じる竹林活用イベントの開催		●
12 イベントや講座を通じた地元農畜産物に親しむ機会の提供		●
13 多様な担い手の確保・育成、意欲的な農業者の支援		●
■歩きたくなる道・立ち止まりたくなる場をつくります		
14 緑道・散歩道ネットワークの整備（河川や道路などを活用）【No.1再掲】	●	●
15 公園やベンチなどの整備【No.2再掲】	●	●
■人が集まり、いきいきと交流し、働いている「状況」をつくります		
16 市民緑化コンクール（シビックガーデンコンテスト）の実施	●	●
17 見て楽しめる歩行者目線を意識した景観づくり		
18 四季の彩ニュースの発行やメディア発信（見ごろ・食べごろなど）	●	●
■誰もが安全・安心で、ほっとできる景観をつくります		
19 市民との協働による樹木の維持管理システムづくり	●	●
20 自転車や歩行者に優しいまちづくり		
21 無電柱化の推進による景観の向上		●
■駅前が印象に残る景観づくりを進めます		
22 駅前広場や駅前道路の修景整備		
23 文化芸術とまちづくりが連携した取組の推進		
■電車や自動車からの車窓風景を意識した景観づくりを進めます		
24 景観やにぎわい創出の観点からの道路空間活用（オープンカフェやイベントの場など）		
25 幹線道路の植栽や緑地などの設置・維持管理	●	
26 建築物・工作物・屋外広告物の景観コントロール	●	●
■市境の幹線道路やその沿道は、まちの玄関口にふさわしい景観配慮を進めます		
27 魅力ある店舗づくりやにぎわい創出に関わる事業者の支援		
28 公共施設・民有地・商店などの緑化推進		



コミュニティ					都市拠点		水と緑のネットワーク	
北山地域	東山地域	共長地域	吉田地域	石ヶ瀬地域	大府駅周辺	共和駅周辺	鞍流瀬川 周辺	石ヶ瀬川 周辺
●	●	●	●	●	●	●	●	●
●	●	●	●	●	●	●	●	●
●	●	●	●	●	●	●	●	●
		●	●	●				
●	●	●	●	●	●	●	●	●
●	●	●	●	●	●	●	●	●
●	●	●	●	●	●	●	●	●
			●	●				
			●	●				
			●	●				
		●	●	●				
			●	●				
			●	●				
●	●	●	●	●	●	●	●	●
●	●	●	●	●	●	●	●	●
●	●	●	●	●	●	●	●	●
					●	●		
					●	●		
●	●				●	●		
●	●	●	●	●	●	●	●	●
					●	●		
					●	●		

景観形成施策		
	大府地域	神田地域
■自分が暮らす地域や散歩ルートなどの土地の歴史をひもときます		
29 歴史資源の案内板設置		●
30 樋門や社寺などの歴史・文化資源の保全、アクセス路の整備・保全		●
31 景観を楽しむウォーキングマップの作成【No.6再掲】	●	●
■「土地の記憶」を言語化する取組ときっかけづくりを進めます		
32 地区名称の由来の勉強会やシンポジウムの開催、学校・社会教育との協働	●	●
33 保存樹の状況や本数のモニタリング	●	●
■楽しく歩き、景観を味わい、学べるような場ときっかけをつくります		
34 「ふるさとガイドおおぶ」と連携した取組の推進	●	●
35 五感で感じ健康につながるウォーキングイベントの実施【No.7再掲】	●	●
36 無電柱化の推進による景観の向上【No.21再掲】		●
37 樋門や社寺などの歴史・文化資源の保全、アクセス路の整備・保全【No.30再掲】		●
■伝統や歴史を継承し、歴史的風致の維持向上を図る取組を進めます		
38 歴史民俗資料館や公民館を中心とした、地域の歴史・伝統文化・まつりなどに触れる機会づくりの継承	●	●
39 建築物・工作物・屋外広告物の景観コントロール【No.26再掲】	●	●
■河川や道路などを活用して、市の景観の骨格となるような景観軸をつくります		
40 緑道・散歩道ネットワークの整備（河川や道路などを活用）【No.1, 14再掲】	●	●
41 建築物・工作物・屋外広告物の景観コントロール【No.26, 39再掲】	●	●
■宅地、産業用地、公共空間における身近な緑を守り、増やす仕掛けをつくります		
42 公共施設・民有地・商店などの緑化推進【No.28再掲】		
43 市民との協働による樹木の維持管理システムづくり【No.19再掲】	●	●
44 緑化活動への若い世代の参加を促す企画の検討	●	●
■歩きたくなる道・立ち止まりたくなる場、座ることができる場、景観を眺められる場をつくります		
45 緑道・散歩道ネットワークの整備（河川や道路などを活用）【No.1, 14, 40再掲】	●	●
46 公園やベンチなどの整備【No.2, 15再掲】	●	●
47 親水エリアの環境整備によるウォーキングが楽しめる環境づくりの推進【No.3再掲】	●	●
■景観に親しむ楽しさと環境へ配慮する意識を一体化できるような仕組みをつくります		
48 四季の彩ニュースの発行やメディア発信（見ごろ・食べごろなど）【No.18再掲】	●	●
49 「ふるさとガイドおおぶ」と連携した取組の推進【No.34再掲】	●	●
■景観まちづくりと「食」や「健康」などの分野の連携を強化します		
50 健康産業・医療・福祉・スポーツ分野などの情報発信拠点づくり		
■世代や立場をつなぐ市民活動で、みんなが参加できる仕掛けをつくります		
51 祭事と連携した大府特産品の直販や試食会の開催		●
52 農業体験できる場づくりやアグリツーリズムの実践		●
■気づきを促し、協働することで、景観まちづくりの大切さを次世代へつなげていきます		
53 景観資源情報のデジタル化と新たな価値の創造・発信（QRコード活用や新たな社会活動への発展など）	●	●
54 写真コンクールの実施（周年）	●	●
55 地域での活動を通じた子どもたちの景観意識の向上（清掃活動や学校の校外学習など）	●	●
56 食育の推進、ボランティア参加促進による郷土愛の育成、主体的なまちづくりを考える機会創出、環境学習など	●	●
57 公園・緑地などの維持管理への市民の積極的な参加の促進（アダプトプログラムなどのPRによる）	●	●
58 市民活動の場の提供、情報共有、ネットワーク構築、人材育成、資金確保など	●	●

コミュニティ					都市拠点		水と緑のネットワーク	
北山地域	東山地域	共長地域	吉田地域	石ヶ瀬地域	大府駅周辺	共和駅周辺	鞍流瀬川 周辺	石ヶ瀬川 周辺
		●	●	●				
		●	●	●				
●	●	●	●	●	●	●	●	●
●	●	●	●	●	●	●		
●	●	●	●	●	●	●	●	●
●	●	●	●	●	●	●	●	●
●	●	●	●	●	●	●	●	●
		●			●	●	●	●
		●	●	●				
●		●	●	●	●	●	●	●
●	●	●	●	●	●	●	●	●
●		●	●	●	●	●	●	●
●	●	●	●	●	●	●	●	●
●	●	●	●	●	●	●	●	●
●	●	●	●	●	●	●	●	●
●	●	●	●	●	●	●	●	●
●	●	●	●	●	●	●	●	●
		●	●	●	●	●		
		●	●	●				
●	●	●	●	●	●	●	●	●
●	●	●	●	●	●	●	●	●
●	●	●	●	●	●	●	●	●
●	●	●	●	●	●	●	●	●
●	●	●	●	●	●	●	●	●
●	●	●	●	●	●	●	●	●